

ヨハネによる福音書 7章 25～36節

7

²⁵ さて、エルサレムの人々の中には次のように言う者たちがいた。「これは、人々が殺そうとねらっている者ではないか。²⁶ あんなに公然と話しているのに、何も言われない。議員たちは、この人がメシアだということを、本当に認めたのではなからうか。²⁷ しかし、わたしたちは、この人がどこ出身かを知っている。メシアが来られるときは、どこから来られるのか、だれも知らないはずだ。」²⁸ すると、神殿の境内^{けいだい}で教えていたイエスは、大声で言われた。「あなたたちはわたしのことを知っており、また、どこ出身かも知っている。わたしは自分勝手に来たのではない。わたしをお遣わしになった方は真実であるが、あなたたちはその方を知らない。²⁹ わたしはその方を知っている。わたしはその方のもとから来た者であり、その方がわたしをお遣わしになったのである。」³⁰ 人々はイエスを捕らえようとしたが、手をかける者はいなかった。イエスの時はまだ来ていなかったからである。³¹ しかし、群衆の中にはイエスを信じる者が大勢^{おおぜい}いて、「メシアが来られても、この人よりも多くのしるしをなさるだろうか」と言った。

³² ファリサイ派の人々は、群衆がイエスについてこのようにささやいているのを耳にした。祭司長たちとファリサイ派の人々は、イエスを捕らえるために下役たちを遣わした。³³ そこで、イエスは言われた。「今しばらく、わたしはあなたたちと共にいる。それから、自分をお遣わしになった方のもとへ帰る。³⁴ あなたたちは、わたしを捜しても、見つけることがない。わたしのいる所に、あなたたちは来ることができない。」³⁵ すると、ユダヤ人たちが互いに言った。「わたしたちが見つけることにはないとは、いったい、どこへ行くつもりだろう。ギリシア人の間に離散しているユダヤ人のところへ行って、ギリシア人に教えるとでもいうのか。³⁶ 『あなたたちは、わたしを捜しても、見つけることがない。わたしのいる所に、あなたたちは来ることができない』と彼は言ったが、その言葉はどういう意味なのか。」